

令和3年度第2回

治療と仕事の両立支援のための

# 多職種事例検討会 Web開催

テーマ：支援に難渋した一例について

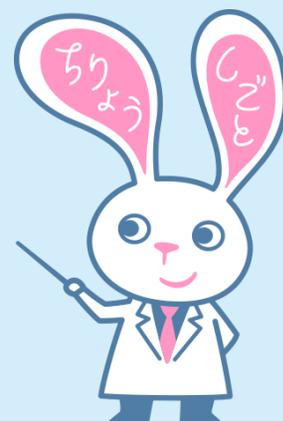
治療と仕事の両立支援とは、病気を抱えながらも、働く意欲・能力のある労働者が、仕事を理由として治療機会を逃すことなく、また、治療の必要性を理由として職業生活の継続を妨げられることなく、適切な治療を受けながら、生き生きと就労を続けられることです。

両立支援に携わる方々を対象に事例検討会を開催します。  
多職種で検討することで、県内全体の支援体制の充実・強化及び個々のスキルアップを目指し、支援方法を学びます。

業務への関与の有無、経験年数を問わず、意見交換ができるような検討会ですので、是非ご参加ください。

日時

令和4年3月1日火曜日  
14時30分～16時30分



対象者

両立支援コーディネーター及び基礎研修受講済者  
広島県地域両立支援推進チーム機関に所属されている方々  
医療機関や企業等の相談支援担当者等、両立支援に興味関心がある方

内容

治療と仕事の両立支援のための「多職種事例検討会」  
『支援に難渋した一例について』

司会・進行

中国労災病院治療就労両立支援センター 所長 豊田 章宏 氏  
広島産業保健総合支援センター 産業保健専門職 寺村 清美

申込方法

QRコードもしくは、産保センターH.Pより



検索

広島産保

(独) 労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センター

〒730-0011

広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス5階

TEL/FAX

082-224-1361/082-224-1371

E-mail

info@hiroshimas.johas.go.jp